

ヘルスケアファイナンシャルアプリ活用による いちかわ市民における健康習慣変容の効果測定



実験内容

本実験は、『「健康」×「資産」アプリ』を活用して、健康面・資産面の両方から健康習慣の改善性にアプローチすることで、市民の意識向上と行動変容を促すことを目的としています。

実験概要

12月12日及び2月19日に「健康」×「資産」セミナーを実施し、「健康」×「資産」手帳アプリへの登録を促し、ユーザーにアンケートと個別ヒアリングを行いました。



実施スケジュール

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 2019年 | 9月： 実施計画の策定、市川市民向けコンテンツ制作 |
| | 10月： セミナー実施場所の確保 |
| | 11月： セミナー参加者募集（広報いちかわへの告知等） |
| | 12月： 第1回セミナーの開催、第2回の告知 |
| 2020年 | 2月： 第2回セミナーの開催 |

実験結果

- 「健康」×「資産」手帳アプリの提供（会員コードを設定、無料配布）
〔被験者数 157名〕

パンフレット配布当日にアプリIOS版の不手際があり、当初期待していた会員数の獲得に至りませんでした。また、自社でリリースした他アプリよりも継続率が足りないのは、ギミック、ゲーミフィケーション機能を押さえたことが影響したと分析しています。また高齢者の継続率に関しては、20代～30代よりも高いという結果となりました。

- アプリ稼働会員に対しアンケートを実施
〔実施期間1月8日～1月14日 対面、電話方式 回答 51名〕

アンケート総数は89名 中・高齢者の「健康」「資産」に対する意識が結果に鮮明に投影されました。

- 「健康」×「資産」セミナー開催（広報いちかわで告知）
〔2019年12月12日（木）市施設 参加人数：13名〕
〔2020年 2月19日（水）市役所仮本庁舎 参加人数：5名〕

セミナー参加者の評価は概ね良好で、はじめて知ることも多く実生活に有益な情報であり、行動習慣の変容に、自ら取り組んでいきたいという意見もいただきました。

本実証実験の成果と意義

「健康寿命×資産寿命の延伸」が100年人生には不可欠という考え・行動様式を広めていくという点においては、当初、計画した人数を下回るも200人近い方が、アプリ、アンケート、セミナーを通じて、知っていただいたことは最初の一步であり、非常に有意義だと考えられます。また、本実証実験に参加したことにより、上場企業の新規事業部との連携を加速する要因となりました。